

急告!

上原彩子が  
フォルテピアノに初挑戦!  
モーツアルトの傑作  
ピアノコンチェルトでの共演決定!



# クラシカル・ブレイヤーズ東京 上原彩子 演奏会

オリジナル楽器使用

日本の管弦楽演奏史のエポックメイキング!  
オリジナル楽器(作曲された当時の楽器)オケの名門、クラシカル・ブレイヤーズ東京、  
ロマン派の名曲メンデルスゾーン「スコットランド」いよいよオリジナル楽器による日本初演!

2016 2/6 [土] 15:00 開演  
(14:00 ロビー開演)  
東京芸術劇場コンサートホール

有田正広 [指揮]



メンデルスゾーン  
序曲「フィンガルの洞窟」op.26  
(ホグウッド校訂、ローマ版第2稿)

Felix Mendelssohn Bartholdy "Die Hebriden" Konzert-Ouverture op.26

モーツアルト

ピアノ協奏曲第17番 ト長調 K.453

(使用予定楽器 L.デュルケンモデル(シュタイン) Thomas&Barbara WOLF 1979)

Wolfgang Amadeus Mozart Klavierkonzert in G-Dur, K.453

メンデルスゾーン  
交響曲第3番 イ短調  
(ホグウッド校訂、1842年稿)

Felix Mendelssohn Bartholdy Sinfonie Nr.3 in a-Moll op. 56, "Schottische"  
Classical Players Tokyo, concert  
Masahiro Arita, Conductor: Ayako Uehara, Fortepiano.  
Classical Players Tokyo, On Period Instruments \*Yasushi Toyoshima, Solo concertmaster

15:00, sat.6 Feb.2016, Tokyo Metropolitan Theatre, Concert Hall

S ¥4,000 A ¥3,000 B ¥2,000

東京芸術劇場ボックスオフィス

0570-010-296

<http://www.geigeki.jp/>

発売中

主催: 東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)  
助成: 文化庁 平成27年度 創劇・音楽堂等活性化事業



東京芸術劇場  
Tokyo Metropolitan Theatre

## 上原彩子、フルテピアノに初挑戦！

2016年のCPT演奏会は初共演となるピアニスト上原彩子が登場！モーツアルトが28歳時に作曲された6つの協奏曲の中でも、作曲者自身のお気に入りであり世評もひときわ高い第17番(K.453)が演奏される。この曲はベートーヴェンが自身のピアノ協奏曲を作曲するにあたり模範にしたことでも知られていることからも当シリーズで取り上げることで前回演奏会との関連性が想起される。協奏曲に先立ち、メンデルスゾーンの名序曲『フィンガルの洞窟』が演奏され、続く演奏会後半の『スコットランド』との組み合わせは、オリジナル楽器オーケストラで聞くことで“ほの暗いロマンティックな薫り”が一層際立つ垂涎のカッティングといえ、今回も我が国のオリジナル楽器によるオーケストラ演奏史上初となる千載一遇の演奏会である。ロマン派交響曲に果敢にチャレンジするCPTと共に200年前の音世界を体感する時空を超えた旅へようこそ。

**2/6[土]15:00開演(14:00ロビー開演)**

東京芸術劇場コンサートホール

全席指定(税込)

**S ¥4,000 A ¥3,000 B ¥2,000**

**東京芸術劇場ボックスオフィス  
0570-010-296**

(休館日を除く10:00-19:00)

<http://www.geigeki.jp/t/>

チケットぴあ

0570-02-9999 (Pコード:277-339)

<http://pia.jp/t/geigeki/>

イープラス

<http://eplus.jp/>

ローソンチケット

0570-000-407 (Lコード:35377)

0570-084-003



## 有田正広 | 指揮 |

Masahiro Arita, Conductor

古楽器と現代楽器の双方を駆使した広範な活動を繰り広げる、日本が世界に誇る国際的な音楽家の一人。1989年「東京バッハ・モーツアルト・オーケストラ」を結成し、指揮者としても活動を開始。2006年には、モーツアルトのフルートと管弦楽のための作品を全曲録音するとともに、東京芸術劇場で定期的に演奏会を開催。2009年4月には、ロマン派までをレパートリーとする日本初のオリジナル楽器によるオーケストラ「クラシカル・プレイヤーズ東京」を結成。2010年3月～翌8月にショパンのピアノ協奏曲第1番、第2番(ピアノ:仲道郁代)をオリジナル楽器による日本初演というわが国の演奏史上に記憶される演奏会を開催した(同時に世界初となるブレイエルでの録音を行う)。その姿勢は、新たな音楽的創造を常に探し、古楽器と現代楽器の枠を超えた新たな音楽的創造の領域へとさらに活動の場を広げている。現在、精力的な演奏活動や研究活動とともに、昭和音楽大学、桐朋学園大学で後進の指導にあたっている。



## 上原彩子 | フルテピアノ |

Akiko Uehara, Fortepiano

3歳児のコースからヤマハ音楽教室に、1990年よりヤマハマスタークラスに在籍。ヴェラ・ゴルノスタエヴァ、江口文子、浦壁信二に師事。第3回エトリンゲン国際青少年ピアノコンクールA部門第1位を始め多くのコンクールで入賞を果たす。2002年6月には、第12回チャイコフスキーオークションコンクールピアノ部門において、女性としてまた、日本人として史上初めての第一位を獲得。第18回新日本音楽賞フレッシュアーティスト賞受賞。これまでに国内外にて演奏活動を行い、2004年12月にはデュオ指揮NHK交響楽団と共に演奏し、2004年度ベストソリストに選ばれた。これまでにロストロポーヴィチ、ヤノフスキ、ノセダ、ルイジ、ラザレフ、小澤征爾、小林研一郎、飯森範親ら各氏の指揮のもと、国内外のオーケストラのソリストとしての共演も多い。CDはEMIクラシックスから3枚がワールドワイドで発売されている他、キングレコードより「上原彩子のくるみ割り人形」「ラフマニノフ13の前奏曲」がリリースされている。



## クラシカル・プレイヤーズ東京 (オリジナル楽器使用)

Classical Players Tokyo, Original Instruments Orchestra

有田正広音楽監督のもと、日本最初の本格的な古楽器オーケストラ「東京バッハ・モーツアルト・オーケストラ」は1989年4月に結成され2009年3月公演もって20年の歴史の幕を閉じた。その後「東京バッハ・モーツアルト・オーケストラ」のメンバーを中心2009年6月に「クラシカル・プレイヤーズ東京」と改称。パロック、古典派にロマン派のレパートリーを加え、活動を開始。有田による最新の研究成果を基にオリジナル楽器で演奏される公演活動は歴史的資料に基づいた解釈とその演奏という、日本のクラシック音楽界に新しい一条の光を当て、日本の管弦楽演奏史のエポックメイキングとなっている。

## ソロ・コンサートマスター: 豊嶋泰嗣 Yasushi Toyoshima, Solo concertmaster

桐朋学園で江藤俊哉、アンジェラの両氏に師事。86年、大学卒業と同時に新日本フィルのコンサートマスターに就任。その後もサイトウ・キネン・オーケストラ等でコンサートマスターを務めている。ソリストとしては、ベルリン放響、モスクワ・ソロイスツ、ロンドン・モーツアルト管等、国内外のオーケストラとの共演。現在、新日本フィルソロ・コンサートマスター、兵庫県立芸術文化センター管コンサートマスター、九州交響楽団桂冠コンサートマスター。2014年クラシカル・プレイヤーズ東京のソロ・コンサートマスターに就任。

## 東京芸術劇場託児施設 だっこルーム

東京芸術劇場でご鑑賞の際には、一時託児をご利用いただけます！

利用日の7日前までにご予約下さい。

利用時間：開演30分前から終演30分後まで

利用料金(1公演あたり)：0歳から1歳 2,560円(税込)

2歳以上 2,160円(税込)

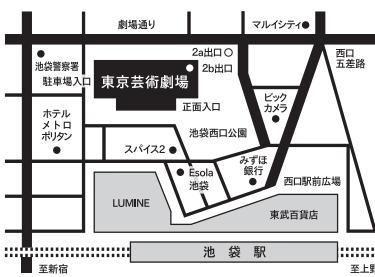
電話: 03-3981-7003



## 東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1  
TEL: 03-5391-2111  
<アクセス> JR、東京メトロ、東武東上線、西武池袋線池袋駅西口より徒歩2分、池袋駅地下通路の2b出口で直結しています。



## CPT室内楽演奏会シリーズ vol.6 『カルテット+!』

2016年1月23日(土)15:00開演 東京芸術劇場シンフォニースペース 【座席数80席予定】

クラシカル・プレイヤーズ東京メンバー

11/11(水)チケット発売

全席指定 ¥2,000

W.A.モーツアルト／オーボエ五重奏曲, M.ハイドン／コルノイングレーズ四重奏曲 他

クラシカルオーボエ:三宮正満 ヴァイオリン:木村理恵、荒木優子 ヴィオラ:成田寛 チェロ:山本徹